



Le Vent
ル・ベール山の会

結婚式 IN AUSTRALIA

令和になったばかりの5月、身内に結婚式があつてオーストラリアに行きました。引き潮時にだけ現れる砂の島でセレモニー、サンセットのきれいなビーチでのパーティー、というオリジナル結婚式が楽しみです。

QUEENSLAND 州 NORTHSTRADBROKE 島というブリスベンから 30 kmの世界で 2 番目に大きな砂島。海が素晴らしく綺麗。時期によっては陸からクジラが見えるらしい。マンタ、イルカも。私もビーチからイルカが近くを泳ぐのを見、ペリカンがのんびり海に浮かんでる姿を見れました。海はどこまでも青く、砂浜はどこまでも続く。5月は秋、人は少なく、のんびり水遊び、シュノーケリング、サーフィンとできます。孫たちはお砂遊びに夢中。波打ち際を走る4駆に乗せてもらったら、かなり楽しい。ただ運転する人は平坦に見える砂にタイヤを取られまいと必死でした。

そんな島からボートに乗って渡る平たい砂の島、1日に短時間だけ顔をだすその島を楽しみにしていましたが、当日は風があつて渡れず残念。こちら側のビーチでセレモニーをすることに。カジュアル結婚式とはいえ少しお洒落した人たちが集まってきます。みなビーチサンダルか裸足です。中には通りすがりのような普段着の人もいました。

ビーチにテーブルや椅子、ワインなど飲み物を並べ会場の準備が終わると、ブライダルメイドとともに新郎新婦が砂の上を歩いて登場です。新婦は白いウエディングドレス、新郎は白いパンツ、ただ8分丈。アロハシャツの神父さんの言葉（何を話しているのかわからないけれど）で進行。青い海をバックに風がそよぎ、波の音がBGM。こんな結婚式は初めてですが、海が大好きな二人らしい素敵な思い出に残る良いセレモニーでした。1歳の孫は波打ち際に座ったまま動かず、波を見つめ、水遊びにはまり、式の終了後は帰りたくなくて号泣でした。

場所を移動し、今度はレストランと広い庭を使ったウエディングパーティー。あちこちで飲んだり喋ったり、子供たちは走り回ったりしています。ここも海の近くで夕陽を待ちながらお喋りのタイム。夕陽は本当に綺麗。少しずつオレンジ色が小さくなり ヤシの木やヨットのシルエットがくっきりとなっていく、自然は様々な表情を見せてくれます。

よく飲むオージーたちは次の会場へまた移動。島にある家の庭でピザとビールなどで遅くまで宴会。こちらは途中で失礼し、近くで借りた初体験のAIR B&Bへ帰宅。

一軒家で3ベッドルーム バスタブ付きのシャワールームといいロジミたいでした。鳥の声と海の声が聞こえるだけ。建物内にはほぼ入らずの結婚式でした。

翌朝はまた集まりビーチでBBQ朝食でした。ウインナーやお肉焼いてパンに野菜と挟んでいただきます。帰った人もいるのか昨夜より少し人数は減少。自然に囲まれながら和気あいあいと祝う自由な結婚式、幸せ感満喫の一日(以上?)でした。

英語ができるともっと楽しかったらうな、とまた思うイベントでした。

2019. 12. 26 J. I.